

事 務 連 絡

平成21年10月7日

各 { 都道府県  
指定都市  
中核市 } 民生主管部（局）担当者 殿

厚生労働省雇用均等・児童家庭局総務課

厚生労働省社会・援護局

障害保健福祉部障害福祉課

#### 児童福祉施設等に設置している遊具等の安全管理の強化について

平成21年9月14日に街区公園に設置されたブランコにおいて、遊んでいた中学2年生男子が吊り下げ金具からフックが外れたことにより落下し、左橈骨を骨折する事故が、また、同23日に都市緑地に設置された雲梯において、遊んでいた7歳女兒が、握り棒が回転したことにより落下し、右前腕両骨を骨折する事故が発生しました。

これらについては、別紙のとおり、国土交通省都市・地域整備局公園緑地・景観課公園緑地事業調整官より、各都道府県及び政令指定都市都市公園管理担当部局長に対し、「公園施設の安全管理の強化について」が通知され、類似の事故の再発防止に努めるよう、注意喚起が行われたところです。

児童福祉施設等に設置している遊具の安全確保については、「児童福祉施設等に設置している遊具等の安全確保について」（平成20年8月29日雇児総発第0829002号、障発第0829001号）等により、遊具の安全確保・事故防止対策に努めていただいているところですが、各都道府県・指定都市・中核市民生主管課におかれては、日常の点検と不備があった場合の適切かつ速やかな対応について、より一層万全を期されるよう、管内の児童福祉施設等及び市町村に対して指導方お願いいたします。

事 務 連 絡  
平成21年10月6日

各都道府県及び政令指定都市  
都市公園担当部局長 殿

国土交通省 都市・地域整備局  
公園緑地・景観課 公園緑地事業調整官

### 公園施設の安全管理の強化について

平成21年9月14日に街区公園に設置されたブランコにおいて、遊んでいた中学2年生の男子が、吊り下げ金具からフックが外れたことにより落下し、左橈骨を骨折する事故が、また、同23日に都市緑地に設置された雲梯において、遊んでいた7歳女兒が、握り棒が回転したことにより落下し、右前腕両骨を骨折する事故が発生したのでお知らせする。

「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂版）」では、「4-3 維持管理段階（1）点検手順に従った確実な安全点検」において、「日常点検においては、構造部材についてはぐらつきや、腐食・腐朽が進みやすい基礎部分の状態などに、また、消耗部材については、部材の脱落・消失、破損がないか、変形や磨耗の有無、度合いなどに、着眼して行う」こととしている。

また、部材の接合については、「4-2 製造・施工段階」において、「鋼材の接合は、十分な強度を確保するよう溶接を行う」こととしているところである。

都市公園の安全管理にあたっては、平成20年8月に、遊具の老朽化対策及び点検体制の強化を図る観点から「指針」の改定を行い、公園管理者に通知したところである。貴職におかれては、「指針」の内容を踏まえ、今後も日常点検等の確実な実施による公園施設の安全対策に万全を期し、類似事故の再発防止に努められたい。

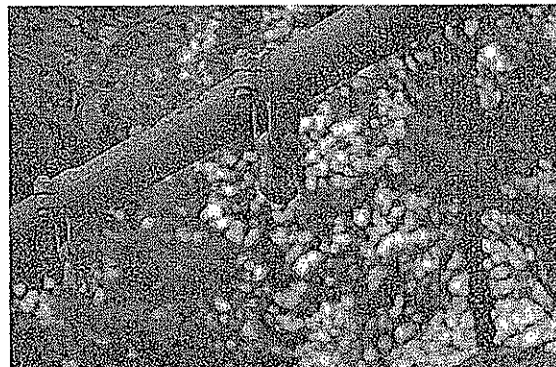
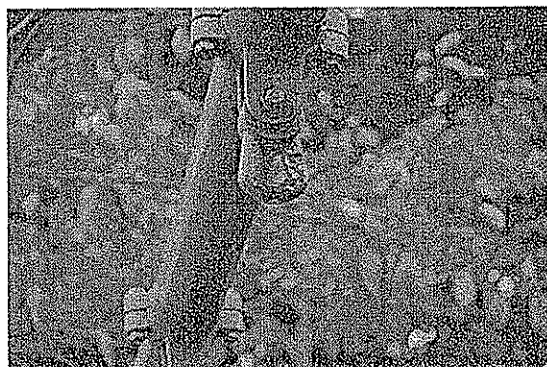
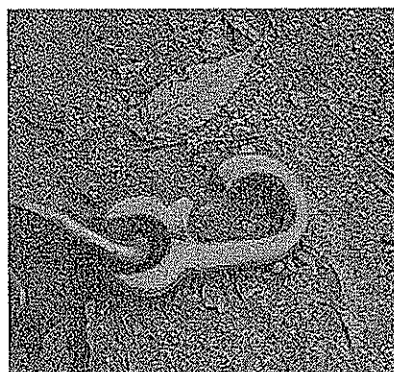
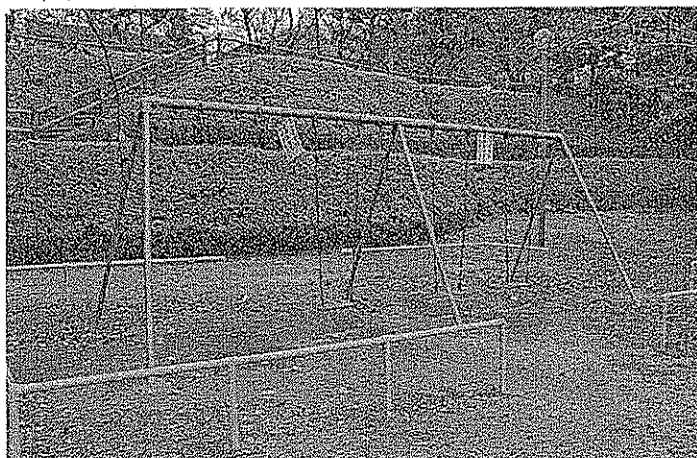
なお、この旨を貴管内市町村にも周知徹底されたい。

別添 1

【事故の概要】

- ・発生日時 平成21年9月14日（月）
- ・発生場所 人口10万人未満の都市
- ・発生公園 街区公園
- ・状況 中2男子が立ちこぎで遊んでいたところ、吊り下げ金具（シャックル）からフックが外れ、落下し、左橈骨を骨折した。  
なお、原因は吊り下げ金具の磨耗によるものと考えられる。

・事故関連写真



左上：当該遊具全景

右上：フックの状況

左下、右下：吊り下げ金具の状況

## 別添 2

### 【事故の概要】

- ・発生日時 平成21年9月23日（水）
- ・発生場所 人口10万人未満の都市
- ・発生公園 都市緑地
- ・状況 7歳女兒が雲梯で遊んでいたところ、固定されていたはずの握り棒が回転して手が離れてしまい落下し、右前腕両骨を骨折した。  
遊具を一時使用中止とし、事故原因を調査したところ、回転防止のための溶接が不十分であった。  
事故の再発防止のため、製造者においては溶接の強度を高める対策を図り、公園管理者においては、臨時点検を実施した上で、点検マニュアルの改正を行うこととしている。

### ・事故関連写真



左上：当該遊具全景

左下：回転した握り棒の接合部の状況

右下：通常の接合部の状況

